



沢海地区堤外で摘花作業進む

色とりどりの

チューリップ畑で

摘花作業

新潟県の花として県民に親しまれているチューリップ。四月下旬から五月上旬が花の盛りで、沢海地区の土手に登ると占用地などにきれいに咲いた、赤や黄の色とりどりの畑が一面に広がり、ジュータンを敷いたようです。花が出揃うとすぐ摘花作業が始まります。これは、球根販売を目的とするため、花は

はかない命ですが、球根の太りを助けます。本村の球根農家は六〇戸、三二畝を栽培。球根生産は日本一新潟県の主要産地で、消費者の好みに合った品種改良も盛んに行われ、バラの花に似た八重咲やユリの花に似た花など、従来のイメージを大きく変え、作付品種は五八種にも及んでいます。

回おもな内容回

- 住民の審判くだる 2 P
- 村長に浅見氏当选 3 P
- 議会議長に田村清次郎氏 4 P
- 有線放送2,690回のお知らせ 5 P
- 春の全国安全運動 5/11~20 6 P
- 改善センター開館 7 P
- 高齢者大学に98人が入校 8 P
- 確定申告を間違ったとき 8 P

村のようす

<58年3月末日現在>

総人口	8,893人
うち	男 4,344人
	女 4,549人
世帯数	1,997
3月の動き	出生13人 死亡3人
	転入17人 転出54人



58年